

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況

(2020年6月)

1. 放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性ヨウ素 (^{131}I)
原子炉施設合計		※1 ND	※2 ND
号機別 内訳	1号機	※1 ND	※2 ND
	2号機	※1 ND	※2 ND
年間放出管理目標値		4.0×10^{14}	2.2×10^{10}
サイトバンカ建物		—	※2 ND

※1 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq} / \text{cm}^3$ 以下※2 ND：検出限界値 約 $7 \times 10^{-9} \text{Bq} / \text{cm}^3$ 以下

2. 放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計※5		※3 ND	6.2×10^7	5.5×10^8
放水口 別内訳	1号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号放水路	※3 ND	6.2×10^7	5.5×10^8
年間放出管理目標値		4.9×10^{10}	—	※4 4.9×10^{12}

※3 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq} / \text{cm}^3$ 以下 (60Co代表)

※4 年間放出管理の基準値を示す。

※5 原子炉施設の合計は、端数処理の関係で一致しない場合がある。

3. 放射性固体廃棄物 (運転中)

ドラム缶発生量 (本)	246
その他の種類の発生量 (本相当)	0
ドラム缶保管量 (本)	※6 34,154
その他の種類の保管量 (本相当)	※7 1,740
焼却灰発生量 (本)	0

※6 当月中焼却量 (0本), ドラム缶減容処理量 (50本) 及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量 (0本) を差し引いた数値。前月保管量 (33,958本)

※7 当月中雑物焼却量 (0本相当) 及び雑物減容処理量 (0本相当) を差し引いた数値。前月保管量 (1,740本相当)

4. 放射性固体廃棄物 (廃止措置中)

ドラム缶発生量 (本)	8
その他の種類の発生量 (本相当)	0
ドラム缶保管量 (本)	※8 366
その他の種類の保管量 (本相当)	※9 1

※8 当月中焼却量 (0本), ドラム缶減容処理量 (7本) を差し引いた数値。前月保管量 (365本)

※9 当月中雑物焼却量 (0本相当) 及び雑物減容処理量 (0本相当) を差し引いた数値。前月保管量 (1本相当)

5. 放射性固体廃棄物（合計）

ドラム缶発生量（本）		2 5 4
その他の種類の発生量（本相当）		0
ドラム缶保管量（本）	※10	3 4, 5 2 0
その他の種類の保管量（本相当）	※11	1, 7 4 1
焼却灰発生量（本）		0

※10 当月中焼却量（0本），ドラム缶減容処理量（57本）及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（34, 323本）

※11 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。前月保管量（1, 741本相当）

6. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料（体）	7 2 2	1, 9 5 6	—
制御棒（本）	2 9	3 2	2 2 4
チャンネルボックス（本）	7 2 2	1, 9 5 6	1, 5 8 2
ポイズンカーテン（本）	1 3	0	1 6 1
中性子検出器（本）	1 7	4 3	4 1 5
その他（m ³ ）	—	—	5 6

7. クリアランス対象物(注1)の管理状況

単位：t

対象物の種類	申請量(注2) (下段：前月比)	確認量		搬出量		保管量 (①－②)
		今月	累計 (①)	今月	累計 (②)	
確認申請 未申請						

注1 法令に基づき「核燃料物質によって汚染された物でないもの」として、国の確認を受ける物及び確認を受けた物。

なお、現在、島根1号機は解体工事準備期間であり、廃止措置に伴うクリアランス対象物は発生していません。

注2 当月における確認申請中の累計量。（確認された量を除く）

以 上